

遺跡が教える祖先の暮らし

弥生時代の集落跡としては、日本最大を誇る吉野ヶ里遺跡をはじめ、佐賀県にはたくさんの遺跡が残っています。それらが教えてくれる時代を調べ、想像力を働かせれば、これまで見ていた風景が違ったものに見えてきます。

関連項目「考古学上の大発見」

たにぐちこふん  
1 谷口古墳  
唐津市教育委員会提供



4世紀末の築造と推定され、玄界灘沿岸で展開した古墳文化を知るうえで重要な遺跡です。  
唐津市浜玉町谷口字立中866-2

たしるおた こふん  
4 田代太田古墳  
鳥栖市教育委員会提供



6世紀中～後半の築造と推定され、複数の前方後円墳と装飾古墳で知られています。  
鳥栖市田代本町1370

しろへびやまいわけいせき  
5 白蛇山岩陰遺跡  
伊万里市教育委員会提供



旧石器時代から縄文時代にかけての土器や石器が出土しています。  
伊万里市東山代町脇野5541-1

身の回りにある古墳について調べてみよう。



からつ まつらふんぼぐん  
2 唐津松浦墳墓群  
唐津市教育委員会提供



構成要素の一つである大友遺跡 構成要素の一つである栗山尻石墓  
『魏志倭人伝』に書かれた「末盧国」の王墓が形成される過程を知ることができます。  
唐津市半田字葉山尻・呼子町大友字藤川・宇木字瀬戸口・桜馬場

やすながた いせき  
3 安永田遺跡  
鳥栖市教育委員会提供



弥生時代の遺跡で、従来の青銅器分布の定説に大きな影響を与える発見となりました。  
鳥栖市柚比字安永田

はぶ いせき  
6 土生遺跡  
小城市教育委員会提供



弥生時代の大規模な集落跡で、全国初の青銅製ヤリガンナ鋳型が発見されています。  
小城市三日月町久米2488

にしくまこふん  
7 西隈古墳  
佐賀市教育委員会提供



5世紀末の築造と推定され、石棺系装飾古墳の代表として重要な遺跡です。  
佐賀市金立町大字金立2936-5

ちようしづこふん  
8 銚子塚古墳  
佐賀市教育委員会提供



佐賀県で最大級の大型の前方後円墳が、首長墓として堂々たる姿を見せています。  
佐賀市金立町大字金立字八本杉2355



## 感謝と祈りを受け継ぐ祭り

県内各地に伝わる祭り・芸能は「佐賀県の誇るべき宝」として、保存・伝承活動を通じ次世代へと引き継がれています。

関連項目「佐賀県の祭り」



長い歴史と佐賀県の風土の中で  
今のかたちになっただね。

### 9 太神楽

だいかくら 榎田神社 香月浩氏提供



榎田宮神幸祭に供奉する獅子舞です。祭礼は4月の第1土曜日、日曜日ですが、太神楽は、隔年の神幸祭に催されます。

神崎市神埼町

### 14 見島のカセドリ

みしま 佐賀市提供



毎年2月の第2土曜日に行われます。笠と藁蓑をつけたカセドリが家々を訪れ、青竹で畳や床を打ちつけて悪霊を祓い、家内安全や五穀豊穡を祈願します。

佐賀市蓮池町

### 15 武雄の荒踊

たけお 武雄市提供



毎年9月、彼岸の中日前後に奉納され、起源は1530(享禄3)年、武雄領主後藤純明による戦勝を祝い、足軽たちが踊ったことが始まりといわれています。

武雄市西川登町高瀬・朝日町中野・東川登町宇土手

### 10 米多浮立

めたふりゅう 老松神社 香月浩氏提供



毎年10月25日ごろに奉納されます。雲龍を描いた高さ3mのかぶり物(天衝)をつけた踊手が舞い、大太鼓を打ちます。玄蕃一流浮立と言われます。

三養基郡上峰町

### 11 広瀬浮立

ひろせ 天山神社 香月浩氏提供



毎年9月の第2日曜日と、秋分の日2回奉納されます。一の鳥居・二の鳥居・三の鳥居と太鼓、鼓、鉦を演奏しながら進みます。水色の袴・袴の衣裳が特徴的です。

唐津市厳木町

### 12 多久聖廟釈菜

たくせいびょうせきさい 多久聖廟 多久市提供



毎年4月18日と10月の第4日曜日に行われる孔子を祭る儀式です。儒学を尊崇した4代邑主多久茂文が、1708(宝永5)年、多久聖廟を建て、釈菜を催しました。

多久市多久町

### 13 三重の獅子舞

みえ ししまい 新北神社 香月浩氏提供



約600年前に、越後の国から肥前の蓮池の地に伝わったものとされ、毎年10月19日に近い日曜日を選んで奉納されます。「三段継ぎ」などの曲芸的な所作が特徴の獅子舞です。

佐賀市諸富町



国 国指定重要無形民俗文化財

県 佐賀県指定重要無形民俗文化財

### 16 かんこ踊

おどり 鎮守神社 香月浩氏提供



隔年の秋分の日奉納され、旧武雄邑を中心として伝承される、荒踊と同様な奴踊の一種とされています。力強い腕鉾、踏み足、軽快な所作などに特徴があります。

武雄市山内町

### 17 音成の面浮立

おとなし めん ぶりゅう 天子神社 香月浩氏提供



毎年9月の第2日曜日に行われます。赤熊(ヤクの毛)と鬼面をつけた戦勝祝いが起源とされる面浮立の要素を、最もよく伝承しています。

鹿島市七浦音成

### 18 竹崎鬼祭の童子舞

たけさきおにまつり どうじまい 竹崎観世音寺 太良町提供



正月5、6日の修正会鬼祭の際に男児2名で舞われます。簡素な舞で、その動きには古い呪術的な遺風がみられると言われています。

藤津郡太良町